

【実施体制】

本事業では“**SAKURA制度**(**S**uper **A**cceleration **K**its of the **U**niversity for higher **R**ank **A**ffirmative action)”による持続的な女性研究者促進サイクル形成プログラムにより女性リーダーを養成し、多様な人材が活躍できる教育・研究環境の実現を図る。本取組を実施する女性未来育成機構では、学長・副学長・大学運営幹部、農学・工学両研究院と連携し、各部局の委員で構成される機構運営委員会により意思決定を行い、取組を推進する。

【特長】

上位職の女性着任を**超加速化**

女性管理職・教授職の**養成制度**を構築

1. 女性の博士進学奨励による裾野拡大から上位職・幹部への登用までを一貫して行う「**SAKURA 制度**」を構築・運用する
2. 女性幹部養成のための教育制度を構築し、**大学運営マネジメント・研究・教育を主導するリーダー**を育成する
3. **安心良質の研究環境**を整備し、ライフイベントと研究の両立を推進する



【取組概要(目標)】

管理職
(副学長・部局長)

女性比率を事業終了時(令和9年度)に**戦略的目標値40%**を達成

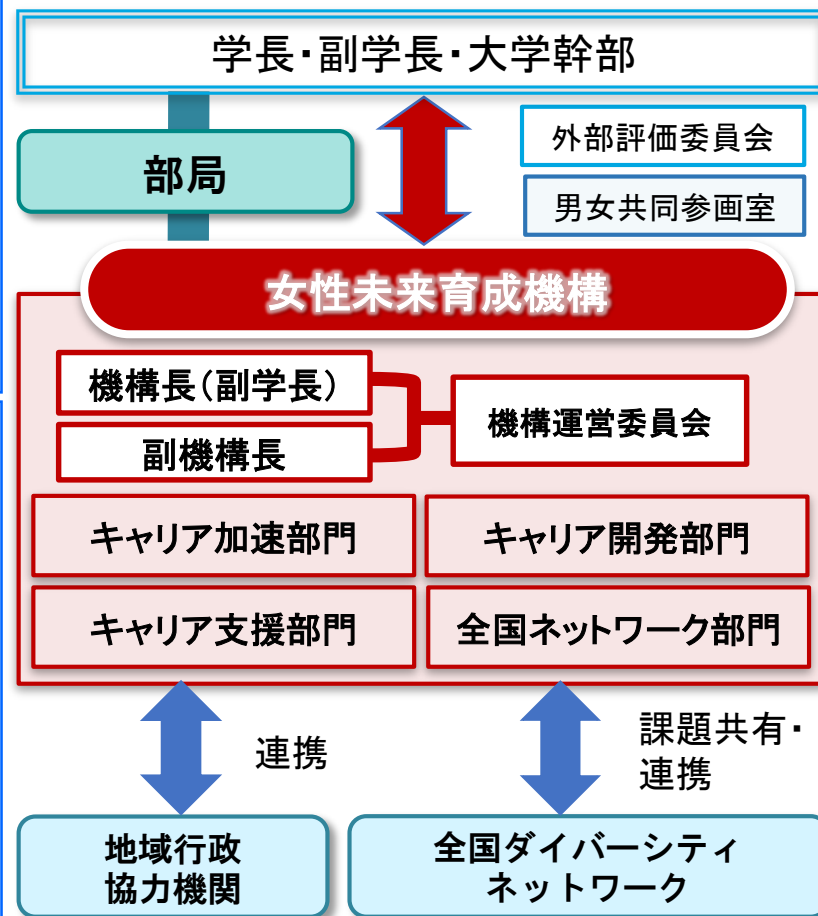
教授

採用・昇格システムの構築により、農学・工学分野の**女性教授比率**を加速的に**上昇**

女性限定
新規採用

農学・工学分野における**女性常勤教員(任期なし)**を5年間で**10名採用**
<※採用後5年目に**昇格審査**>

【体制の概要】



- 【支援内容】
1. **女性リーダー養成制度(SAKURA制度)の運用**により女性上位職および幹部職養成と登用を推進
 2. **研究力およびマネジメント力の強化**を推進
 3. **安心良質の研究環境を整備**し、ライフイベントと研究の両立を推進

■エグゼクティブ・キャリアデザイン制度

女性教員を**幹部・幹部補佐等に登用**／
当該教員に**研究人材(プレキャリアデザイン制度により採用)**を提供

■キャリアチャレンジ教授制度

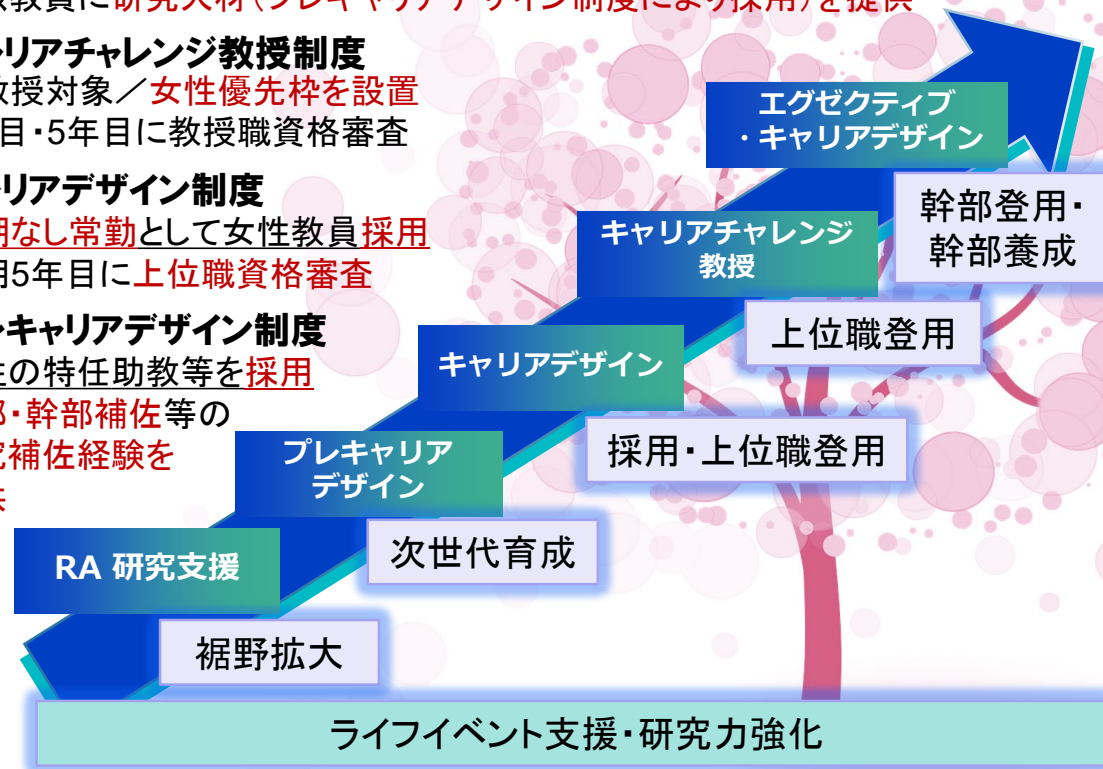
准教授対象／**女性優先枠**を設置
3年目・5年目に教授職資格審査

■キャリアデザイン制度

任期なし常勤として女性教員**採用**
採用5年目に**上位職資格審査**

■プレキャリアデザイン制度

女性の**特任助教等**を**採用**
幹部・幹部補佐等の
研究補佐経験を
提供

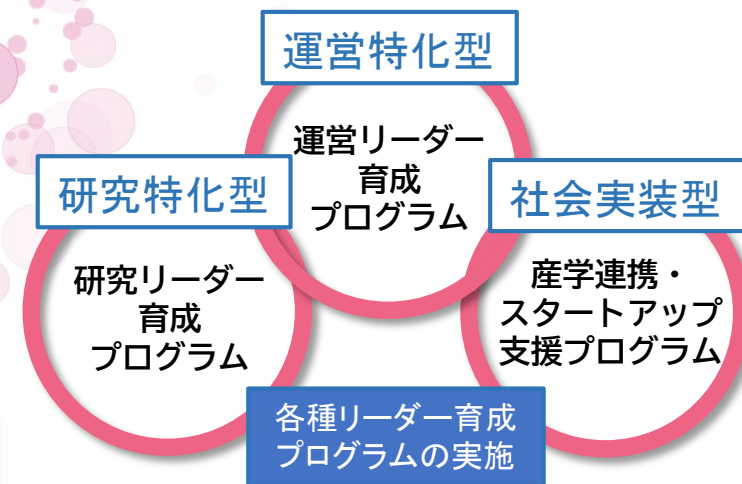


多様な人材が活躍
できる教育・研究環境
の実現を図る



★多様なリーダー育成

持続的な管理職養成システムを構築
＜大学運営幹部職養成のための教育制度＞



【これまでの取組例】

- ・女性研究者支援モデル育成(2006-2008年度)
- ・女性研究者養成システム改革加速(2009-2013年度)
- ・女性研究者研究活動支援事業(拠点型)(2013-2015年度)
- ・ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)(2016-2021年度)
- ・「東京都女性活躍推進大賞」優秀賞受賞(2018年)
- ・ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(全国ネットワーク中核機関(群))(2018-2023年度)

【お問合せ】

機関名: 国立大学法人東京農工大学
女性未来育成機構／研究支援課 研究推進室
所在地: 〒183-8538 東京都府中市晴見町3-8-1
E-mail: joseijim@ml.tuat.ac.jp
TEL: 042-367-5944